



編集委員が地域の皆さんにインタビュー!

スピーカーズのコーナーでは本村在住の菊地琉生君にお話を伺いました。

小久保 先日の定例会を傍聴しに来てくれましたね。議会傍聴はいかがでしたか？

菊地 政治経済の授業の一環で傍聴しに行きました。議員さんは普段何をしているのかよくわからなかったのですが、議員さんの仕事がよくわかりました。実際議員さんの質問や提言に高校生として同感することもありました。

小久保 村議会議員の仕事は今回のような定例会(年4回)のほかにも、なかなか見えないのだけれどたくさんあります。『議会だより』にその一部が掲載されているのだけど、『議会だ

より』を読んだことはあるかな？

菊地 正直に言うと、なかったですね…。

小久保 『議会だより』には議員が一般質問した内容だけでなく、村が抱える問題や考えなければいけない問題、菊地君たち高校生にとっても身近なことも載っていますよ。

菊地 今回の取材でちょっと読んでみようかと思いました。授業で使うのもいいかもしれません。

小久保 私たちが住む島のことを考えるきっかけになってくれたらうれしいです。今日はありがとうございました。



菊地琉生君プロフィール
2001年生まれの新島高校3年生。
新島高校太鼓部部長、
ボランティア部部長を務めるほか、
2丁目馬鹿囃子など、
地域活動にも積極的に
参加している。

議会に行こう!

村議会はどこへでも傍聴することができます。
議会が開かれる議場は、
新島村役場庁舎の中にあります。

◆議会を傍聴するには／傍聴を希望される方は、議会開会の10分前(通常10時開会ですので9時50分)までに、議会事務局で受付をしてください。議会事務局は役場入口から右手にある階段で2階に上がり、振り返ったところにあります。受付が終わったら、2階右手奥の議場へお進みください。



編集後記

2年前の前任期から進めていた『議会だより』の改革も、今号で、大詰めを迎えています。前回のフルカラー化に続き、今回はデザインを一新し、より見やすく改善いたしました。また、発行までの経費総額も以前より削減できています。

次号は、より早い発行を目指して努力していきたいと思っております。毎号テーマカラーを変えていく予定ですが、『表紙は語る』をはじめ、季節感・現場感のある紙面にしていきたいと思っております。ご意見や感想などありましたら、編集委員一同の励みになりますので、お寄せいただくと幸いです。

〈木村諭史〉

- 広報編集委員会メンバー
- 委員長：小久保利佳
- 副委員長：木村諭史
- 委員：前田泉
- ：前田寿夫
- ：青沼弘